

カンピロバクターによる食中毒について

KIDS キッズボックス BOX

なつやす 夏休みもそろそろ終わりかな。そして、もうすぐ
しょくよく 食欲の秋！バーベキューなど、お肉を食べることも
おお 多くなるかもしないね。お肉はしっかり火を通して
た 食べることが大事だよ。どうしてかな？

「カンピロバクター」という細菌を例にして、考えてみよう。



▶カンピロバクターとは

しょくちゅうどく カンピロバクターは食中毒
げいんいん の原因となる細菌だよ。
とく 特に、トリのお腹の中にいることが多いよ。

▶症状

きん 菌がついた食品を食べてから1~7日(平均3日)で、お腹が痛くなったり、熱が出たりするよ。

▶原因となる食品

なま 生や中までしっかり火が通っていないとり肉が多いよ。

防ぐポイント

やっつけろ
にく お肉は
ひ とお しっかり火を通す
ちゅうしんぶ (中心部を75°C以上、1分間以上)



つけない

- なま 生のお肉にさわったら手をよく洗う
- なま 生のお肉に使った調理器具もそのたびよく洗う
- ひ とお まえ にく あと にく 火を通す前のお肉と後のお肉には違うおはし(トング)を使う

みぎ 右のサイトで一緒に調べてね!

食品安全委員会

<http://www.fsc.go.jp/>

検索

2018年8月現在